

事業名	未来人財育成確保事業
-----	------------

総事業費	2,920 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	新たな産業基盤と雇用環境の整備
	基本事業名	産官学連携の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		キャリアデザインを支援する。
事業の実績 と成果	取組内容	種子島高校生物生産科 デザイン講義実施（通年） 種子島中学校 キャリアデザイン講義（1～2年生対象） キャリアブランディングセミナー実施 種子島高校普通科人財派遣研修事業3/16～19実施、等
	成 果	本事業の実施により、中高生にとって知る機会や学びの場を提供することができ、また、中高生徒自身のキャリア志向へのアプローチを行うことができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	受入時期等スケジュール調整や関係機関との調整に時間を要している。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	中高生の時期から自分自身の将来なりたい姿の明確なビジョンを持ち、行動に移すためのキャリアデザインを支援する事業である。 事業の有効性の評価及び継続にあたっては、本事業に参加した中高生も含め、評価指標のひとつでもある「種子島に定住した・Uターンした」割合を検証する必要がある。 他課も含め類似事業との統合ができないか、検討する必要がある。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	中学校や高校、様々な大学と連携し他事業との連動を図る。
-----------	-----------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	キャリアブランディングセミナー（2/4、18実施） 参加者：種子島高校生6名

事業名	産官学地域課題解決推進事業
-----	---------------

総事業費	7,838 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	新たな産業基盤と雇用環境の整備
	基本事業名	産官学連携の推進

② 実施 (Do)

事業の意図			①連携する ②課題を共有する
事業の実績 と成果	取組内容	地域産業推進協議会の開催やシンポジウムの開催により、大学や関係者、地域住民等との連携強化や地域課題解決の共有を図った。	
	成 果	3/11シンポジウム開催（参加者数 現地203名、オンライン32名 …計235名） インターンシップ 1 件（来島学生 6 名） 東大体験活動プログラム受入人数10名 下西小環境学習2回実施（来島学生20名）等	

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 （事業担当者記入）	産業創出に繋がられる仕組みが必要
評価結果の根拠 及び今後の課題 （担当課長記入）	地域課題の共有化を図る段階から課題解決に向けての実施段階を迎えている。 本事業開始から10年が経過しようとしているが市民の関心・認知度は十分ではない。実施にあたっては、市民の関心度を高めるとともに、市民への効果的な周知を図る必要がある。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	オープンプラットフォームによる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けた産官学連携による取組を進めるとともに、市内へのサテライトオフィスの設置やワーケーションの誘致に向けた可能性について、まちなか交流施設も活用して取り組む。実装に向けた市民の協力を得るため、積極的な情報発信も行う。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	3/11シンポジウム開催 参加者数：現地203名、オンライン32名 …計235名